

中村ひろし（現2	民進	自由・生活者ネット	139	将来にわたって働き続けられる展望とそれに応じた処遇	一生の仕事としてのやりがい、その責任に応じた処遇で保育士として働く人を増やす。高い地価など東京特有の制約への合理的対処が必要
----------	----	-----------	-----	---------------------------	--

5 東京都議会の女性議員の比率は19%です。その改善のために、国・地方議会議員へのクオータ制を求める声が上がっていますが、どうお考えですか。

- ①現状のままでよい
- ②女性議員が増えた方が良いが、特別措置を講じる必要はない
- ③政党が積極的措置を講じて女性議員を増やすべきだ
- ④女性議員を確実に増やす法律（クオータ制など）を策定すべきだ
- ⑤その他（ ）

名 前	公認	推薦・支持	回答	その他内容	理 由
むる喜代一（新）	共産		3		各政党が積極的に女性候補を擁立する取り組みすすめること。国政では、比例代表制を中心とした制度にすることが女性議員も増えると思います。
中村ひろし（現2	民進	自由・生活者ネット	3		比率は結果である。能力のある人を育て引き上げるのは選挙を戦う政党の責任で行うべき。当落は有権者の判断による厳格なものだと考える。

6 議員などからの人権侵害的な発言が問題になっています。日本社会における女性やマイノリティへの人権を侵害する状況を解決するために、ヘイトスピーチ防止条例制定を求める意見についてどうお考えですか。

- ①賛成
- ②反対

名 前	公認	推薦・支持	回答	その他内容	理 由
むろ喜代一（新）	共産		3		若年女性の生活の困難があり、業者へのきびしい取り締まりにとともに、ひとり親家庭をはじめ、支援策が必要です。
中村ひろし（現2	民進	自由・生活者ネット	2		若年ゆえ無知・貧困という原因の対処が重要。それにつけこむ大人社会の取り締まりも必要。

9 2014年6月の東京都議会本会議において、ある女性都議の質問の最中、「自分が早く結婚したらいいじゃないか」、「産めないのか」といった野次が飛び、発言者と明らかになった議員が謝罪した事件がありました。国際的にも波紋を呼んだこのような事件が再発しないようにするには、議会としてどのような取り組みを行うべきだと考えますか。

- ①議員の一人ひとりの自助努力で良い
- ②議会として専門家によるジェンダー平等、セクシャルハラスメントに関する研修を実施し、全員受講する
- ③議員横断的な組織をつくり、対策を話し合っ、実地する
- ④特に必要ない
- ⑤その他（)

名 前	公認	推薦・支持	回答	その他内容	理 由
むろ喜代一（新）	共産		3		議員運営委員会や幹事長会で再発防止の対策を議論し対応をとる必要があります。
中村ひろし（現2	民進	自由・生活者ネット	35		できる対策はやっていくべきですが、資質にかける議員が選出されること自体が問題です。

10 性的マイノリティは約8%存在するといわれますが、一橋大学の同性愛男性の自死事件など、

